

なめがたをあるく



臨場感溢れる音の空間 行方市文化会館



行方市文化会館



文化会館外観



文化会館ホール



譜久島 肇さん

行方市には、県内屈指の音響効果を持つ文化ホール「行方市文化会館」があります。行方市文化会館は、旧北浦村時代、「北浦ふれあいの郷」の地域文化振興の拠点施設として平成6年10月にオープンしました。当会館は、市民の皆様が伝統芸能や芸術に触れ、文化・芸術及び教育の振興を図るために作られた施設です。メインホールは542人が収容できます。諸設備も充実しており、演劇や発表会など多彩な用途に使用できます。その他、リハーサル室、楽屋、幼児専用室もあり、文化活動のしやすい環境となっています。また、館内は高齢者や身体の不自由な方にもご利用いただきやすいように様々な配慮がなされています。

今回、文化会館建設に伴い、設計から携われた、沖繩県出身で北浦地区在住の音楽活動家、譜久島肇（ふくしまはじめ）さんに、文化会館の音響性能や、過去に同館で公演された著名な音楽家などについて伺いました。

「文化会館ホールは、音楽によいとされているシューボックス型の構造を持ち、その形状が靴箱に似た形で、反射音が多く、心地よい響きを生み出しています。外国からも音楽家を招き、ロシアのピアノスト、ニコライ・トカレフ氏と同ホールで演奏会を開催したほか、ハンガリー・カントウス少年少女合唱団によるコンサートも開かれました。また、プロの音楽家がCD録音に使用したこともあり、私も、北浦少年少女合唱団やコーロ・エスペランサに合唱の指導をしており、このホールで数多くのコンサートを開催し、響きのよさを楽しんでいきます。練習は、毎週日曜日の午後6時30分から10時まで、北浦公民館において行っていますので、是非一度、見学に来てください」

市内には、譜久島さんのような音楽活動家が多くおりますので、今後、文化会館を会場とした市民グループによる音楽祭が活発に開催されることを期待します。

ROOKIE

市内で頑張るフレッシュな人を紹介していきます！

菊地 さん
(久力製作所)

日頃、皆さんが何気なく手に触れるドアのハンドル、浴室トイレ等のアクセサリーを製造しており、

主に営業を担当しています。是非、最近リニューアルした久力製作所のHPを見てみて下さい！趣味は下手なんです！アコースティックギターを弾くことです。



◆編集後記◆

大場家住宅で行われた、「桜田門外ノ変」映画ロケ。テレビでしか拝見できない豪華な俳優さんたちの迫真の演技。そして、俳優さんを陰で支えるスタッフの皆さんの努力に深く感銘を受けました。(保)

地域の人達が育てた野菜を大事に使用した給食。廃棄処分するのは本当に悲しい気持ちになるそうです。今月号の特集が食育にたいして少しでも考えるきっかけになってくれればと思います。(友)